

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年08月01日

計画の名称	公園を活用した健康推進と観光交流拠点の整備											
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	香取市											
計画の目標	<p>香取市は、東京都心から約70km圏、県都千葉市から約50km圏、世界への玄関口・成田国際空港から約15km圏の千葉県北東部に位置し、豊かな自然環境や多くの歴史的資源等を有している。</p> <p>この立地特性と地域の特性である良好な自然環境、東関東自動車道水戸線や首都圏中央連絡自動車道等の広域道路ネットワークを活かし、市の総合整備計画に公園緑地の整備、健康づくり体制の整備個所として、都市計画マスタープランに観光交流拠点として位置づけられている「橋ふれあい公園」を、多世代間の交流の場、健康増進の場及び市外からの観光客を誘致する場として拡張・再整備する。</p>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,240	A	2,240	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初		H32末
1	一人あたりの都市公園・緑地面積を5.49㎡/人から6.27㎡/人に増加			
	一人あたりの都市公園・緑地 (香取市における都市公園・緑地の面積/都市計画区域の人口)(㎡/人)	5㎡/人	㎡/人	6㎡/人
2	橋ふれあい公園利用者数を12,000人/年から20,000人/年に増加			
	橋ふれあい公園使用許可申請のあった利用者数 (キャンプやバーベキューなどの公園利用者及び体験学習施設の利用者数を集計する。)(人/年)	12000人/年	人/年	20000人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	香取市	直接	香取市	-	-	都市公園等事業(橘ふれあい公園)	用地取得7.7ha、体験学習施設、運動施設	香取市						2,240		-
												小計					2,240		
												合計					2,240		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
香取市において評価を行い確定	令和4年度
	公表の方法
	香取市公式ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・各公園施設および体験学習施設の整備により、コロナ情勢下ではあったが公園利用者は増加し、市民や市外からの来園者の交流が促進された
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	・公園施設の整備により、隣接する地域観光資源である「橘堰」の価値の向上に寄与した
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き令和3年度から令和4年度にかけて整備事業を進め、運動施設・キャンプ場の整備や、広場等の拡張・再整備を行う。</li> <li>今後の整備工事には民間資本活力の導入を検討し、実施する。</li> </ul>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	一人当たりの都市公園・緑地面積		
	最終目標値	6㎡ / 人	体験学習施設、駐車場、遊歩道を整備・供用開始し、目標値を達成した
	最終実績値	7㎡ / 人	
2	橋ふれあい公園利用者数		
	最終目標値	20000人 / 年	新型コロナウイルスのまん延による社会情勢の変化による、公園利用自粛の増加。また、要請等に伴い施設利用の制限等を適宜実施したため、目標値を下回った。
	最終実績値	17058人 / 年	